

1 教育目標

R5

- 豊かな体験を通して、生徒の内面に根ざした道徳性や望ましい人間関係の育成を図る。
- 体力・精神力の高揚と健康な生活を送ることができる能力や態度の育成を図る。
- 一人ひとりの興味・関心や特性を生かした学習指導と創造力・思考力・判断力・表現力の育成を図る。

2 本年度学校教育の努力目標とその推進計画

(1) 努力目標の設定にあたって

名古屋市学校教育の努力目標「ともに学び 自分らしく生きる」を受け、本校の教育目標をより効果的に達成するために、生徒および地域の実態を踏まえながら、本校の努力目標を設定する。

(2) 努力目標

「主体的に行動し、何事にも粘り強く取り組む城中生」

◎ 「心のつながりを育む学校づくり」自他を大切にし、たくましく生きる力を備えた生徒の育成

(3) 努力目標の具現化

努力目標の具現化に向けて、家庭や地域との連携を図りながら次の教育活動を行う。

〈学習面〉興味・関心のある事の中から、自ら取り組みたいと思うテーマを基に探究する課題研究や、教科や道徳などの授業における豊かな体験を通して、どんなことにもひるまずくじけない、何事にも粘り強く、主体的に学習に取り組む態度の育成を図る。

〈特活面〉生徒会活動や行事において、仲間と互いのよさを認め合い、よりよいものを作り出そうとする中で、生まれる課題にひるまずくじけず、粘り強く乗り越えることができる生徒の育成を図る。

〈生活面〉日々の生活において、心開き心通わす人間関係づくりを通して、自らを律し、他のよさを認め、思いやることのできる生徒の育成を図る。

(4) 学校努力目標の具現化に向けての手立て

学習面での豊かな体験の充実 【粘り強く、主体的に学習に取り組む活動を通して】

- 基礎・基本の定着
- 課題解決に向けて計画的に研究を進める中で学ぶ創造力・思考力・判断力・表現力
- 主体的に学習に取り組む態度の育成（粘り強い取り組みや学習を調整する態度）
- 「なかまなビジョン」「なかまビジョン+（プラス）」を視野に入れた授業を通して学ぶ豊かな学力と道徳
- 「GIGAスクール構想」において、創造性を育む学びを表現するため、タブレットやデジタル教科書等のICTを活用した、個別最適化された主体的な学び

特別活動面での豊かな体験の充実 【自他のよさを認め合う活動を通して】

- 生徒会活動（体育大会の生徒会アトラクション、3年生を送る会など）
- 学年・学校行事（修学旅行、稲武野外学習、体育大会、合唱祭など）
- キャリア教育の推進

生活面での豊かな体験の充実 【よりよい生活を目指す活動を通して】

- あいさつ運動や各種ボランティア活動
- 「質素・清潔・上品」を基本としたルールの遵守

教職員 生徒の豊かな体験を全面的にバックアップする教職員を目指して

- 学び合う活動を重視した授業づくり
- 学習指導要領に即した指導法と評価の工夫
- 生徒の粘り強い取り組みを促進し、その成果を認めて褒める確かな評価
- 安心・安全な学校づくりと校内環境の整備
- スクールカウンセラーの積極的な活用および子ども応援委員会との連携
- 「いじめ」「不登校」の実態把握および個別指導の実施による良好な人間関係づくり

家庭・地域 家庭・地域のかかわりを生かした学校づくりを目指して

- 城中NAVI 2023の作成
- 学校開放・課題研究作品展の実施
- 学校評議員会による意見聴取
- PTA活動との連携
- 学校通信・ホームページ・学年通信・各種たよりの発行による情報発信